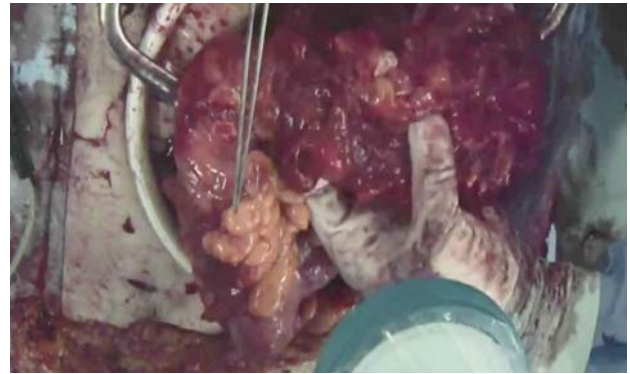


<p>【イベント名】 第19回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス</p>	<p>【概要】 CRH から3名の消化器外科医が UTH に来ているタイミングで、共同研究も視野においてテレカンファレンスが実施された。CRH の Tien 先生と UTH の大和田先生から、各施設の手術部位感染症（SSI）についての発表ののち、CRH の Trung 先生からは腹腔鏡下近位胃切除術、UTH の大原先生からは術中インドシアニングリーン注入による吻合部血流評価に関する発表があった。今後 SSI に関しては双方で研究を続ける意向が確認された。</p>
<p>【期日】 2018.10.16</p>	
<p>【会場】 筑波大学 (UTH/日本), チョーライ病院 (CRH/ベトナム), 九州大学病院 (KUH/日本)</p>	



モニターに表示される接続施設。

提示された手術動画。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院

Overview

- containing, digestion, absorption
- Prevention of anemia
- Reflux esophagitis
- Anastomotic stricture

Proximal gastrectomy

METHODS

SSI after low anterior resection

Reintervention after anastomotic leak

提示されたスライド。

提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



筑波大学の様子。

九州大学病院の様子。

撮影場所：筑波大学

撮影場所：九州大学病院